



ロゴマーク  
使用マニュアル

平成29年6月

内閣府男女共同参画局

## 本マニュアルの目的

本マニュアルは「おとう飯」のロゴマークを使用する際のデザインの規定や注意点、および具体的な使用の例を定めたものです。

趣旨をご理解いただき、正しくご使用ください。

## 【INDEX】

1.基本デザイン要素と最小使用サイズ_____	2
2.アイソレーションエリア_____	3
3.表示色と背景色の関係_____	4
4.使用禁止例_____	5

## 基本デザイン



## 反転使用ロゴ



※基本ロゴの単純反転ではないので、反転を使用する場合は必ず専用データを使用してください。

## モノクロロゴ



## ロゴカラー

CMYK: C99 M72 Y0 K0  
RGB: R0 G75 B160  
WEB: 004BA0

## モノクロの場合

CMYK: C0 M0 Y0 K100  
RGB: R0 G0 B0  
WEB: 000000

## 最小使用サイズ

図形のサイズは印刷物における規定値です。これ以下のサイズでは使用しないでください。基準内のサイズでも、ロゴの文字要素がつぶれないように十分に注意してください。



# アイソレーションエリア

ロゴが他の表示要素に紛れたり、影響を受けて印象が薄くならないよう、ロゴの周囲にアイソレーションエリアを設けます。点線の中に文字や図形、パターンを表示しないでください。また、範囲外であっても、個性の強い文字や図形をロゴの近くに配置しないでください。ロゴマークの縦幅に対して1/4のスペースをアイソレーションとしてください。



## 正しい例



ロゴが他の表示要素に紛れたり、影響を受けて印象が薄くならないよう、ロゴの周囲にアイソレーションエリアを設けます。



別のロゴマーク

## 誤った例



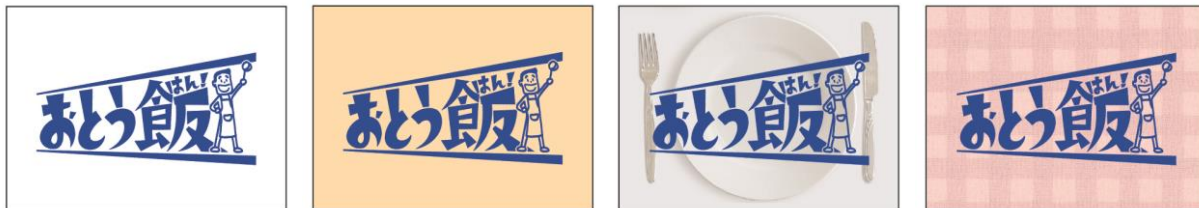
ロゴが他の表示要素に紛れたり、影響を受けて印象が薄くならないよう、ロゴの周囲にアイソレーションエリアを設けます。点線の中に文字や図形、パターンを表示しないでください。また、範囲外であっても、個性の強い文字や図形をロゴの近くに配置しないでください。

# 表示色と背景色の関係

## 表示色と背景色の関係

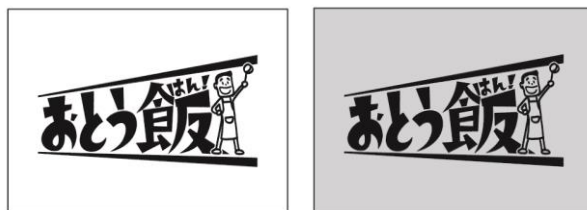
ロゴは、コントラストの得られない表示を避け、下記の例を参考にして常に明瞭に表示してください。表示色と背景色は、紙質やインク濃度の違いなどで異なりますので、表示例は目安としてください。

### カラー使用



※写真やパターン等の上にロゴを配置する場合、ロゴの視認性が維持できるように工夫して配置してください。

### モノクロ使用



### 反転使用

※背景色との関係で基本カラーでは明確に表示できない場合は、必ず専用データを使用してください。



### 使用禁止例



背景色とロゴの色が近似しており、ロゴの視認性が低い場合

色彩の強い背景により、ロゴの視認性が低い場合

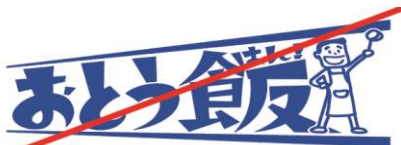
強い絵柄の背景により、ロゴの視認性が低い場合

背景色が薄く、ロゴの視認性が低い場合

# 使用禁止例

## 使用禁止例

ロゴをはじめ各要素は、正しく使用されることで初めて本来の機能を十分に発揮し、望ましいイメージを伝えることができます。下の例は意図した狙いとは異なったイメージを見る人に与え、イメージの統一性を損なうだけでなく、イメージダウンにもつながります。下図にロゴを中心とした誤用例を示します。



縦横の比率を変えて変形をしない



書体を変えない



斜体等の変形表示をしない



指定以外の色で表示しない



要素の比率を変えない



指定以外の  
組み方をしない



柄等で表示しない



ブランドコピー以外の  
要素を組み合わせない



縁取らない



影を付けて表示しない



文章中に表示しない